

令和 3 年度 国際理解行事の記録

【 1 学期 】

5 月 27 日（木） 「総合的な探究の時間」 特別講演会（1 年生）

「グローバル社会における英語スピーチの持つ力」 野村和宏先生（甲南大学）

「会話」と「スピーチ」の違い、場面ごとに異なる様々なスピーチの在り方について教えていただき、その上で英語スピーチの準備方法や、英語の運用能力を向上させる様々な練習方法をわかりやすく教えていただきました。講義の後半では実際に 1 分半の英語スピーチを実践する場面があり、生徒はそれぞれ教えていただいたことをもとに工夫して自分の意見を伝えました。以下、生徒の感想から抜粋です。

「『英語はスポーツだ』という言葉がすごく印象に残っています。私自身、文法ばかり気にして、あまり英語を話す練習をしていなかったのも、しっかり練習していかなければいけないと思いました。恥ずかしがらず、アイコンタクトをしっかりやってよいスピーチにできるようにしたいです。」

「プレゼンテーションの際には特定のジェスチャーを続けてはいけない、ということが印象に残っています。前からプレゼンにはジェスチャーが大事だということは知っていましたが、その使い分けも大切であるということを知りませんでした。英語を勉強としてだけでなく、コミュニケーションツールとして使えるようにしていきたいと思います。そのために音読を大切にしていきたいと思います。将来は海外で働きたいと思っているので、世界の人と共通語として英語を話せるようになりたいと思います。」

